

2023 年 2 月 22 日

鹿児島大学病院で

陰茎がんの治療を受けた患者さんへ

(生命科学・医学系研究に関する情報)

当院では、以下の生命科学・医学系研究を実施しております。生命科学・医学系研究とは、従来の臨床研究、疫学研究、ヒトゲノム・遺伝子解析研究を含み、人を対象として国民の健康の保持増進、患者さんの傷病からの回復、生活の質の向上に資する知識を得る等を目的とする研究のことです。この研究は、通常の診療で得られた過去の診療記録等をまとめる研究です。このような研究は、文部科学省・厚生労働省・経済産業省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究について詳しくお知りになりたい時や、研究への参加を希望されない場合は下記の「お問い合わせ先」へご連絡ください。

【研究課題名】

陰茎癌に対する包括的調査：多機関共同観察研究

【研究の目的】

陰茎がんは日本のような先進諸国では非常に稀ながんです。そのため、本邦における陰茎がんの診療ガイドラインは、2021 年によりやく作成されたばかりであり、患者さんの背景、臨床的特徴、検査結果、治療経過などの調査はまだ十分に行われているとはいえない状況です。そこで、本研究は多機関で治療を受けた陰茎がん患者さんの実態や治療の現状を調査し、新しい知見を得ることを目的としています。

【研究の方法】

本研究における調査にあたっては該当する患者さんの臨床情報を診療録（カルテ）より取得します。得られたデータを匿名化して症例調査表（CRF、電子

ファイル)を作成します。多機関から鹿児島大学大学院医歯学総合研究科腫瘍学講座泌尿器科学分野に送られてきたデータを収集・解析を行い、その結果を用いて診断方法の改善やより良い治療法を確立することを目的としています。

【研究期間】

承認日 ～ 2025年3月31日

【対象となる患者さん】

2005年1月1日から2022年6月30日までに当院で陰茎がんと診断され、治療を受けた患者さんを対象にしています。

【試料や診療録(カルテ)から利用する情報】

- ・ 年齢
- ・ 身体所見
- ・ 陰茎がん関連情報(検査結果・治療内容・治療成績)

【研究組織】

この研究が行われる研究機関と研究責任者は次に示すとおりです。

大阪医科薬科大学 泌尿器科 東治人(教授)

大阪公立大学 泌尿器科 加藤実(講師)

香川大学 泌尿器科 尾崎悠(病院助教)

鹿児島大学 泌尿器科 鑪野秀一(准教授)

高知大学 泌尿器科 福原秀雄(助教)

島根大学 泌尿器科 和田耕一郎(教授)

徳島大学 泌尿器科 大豆本圭(助教)

奈良県立医科大学 泌尿器科 三宅牧人(講師)

広島大学 腎泌尿器科 林哲太郎(講師)

山口大学 泌尿器科 白石晃司(教授)

(五十音順)

【当院の研究責任者】

鹿児島大学病院 泌尿器科 鑪野秀一

【本研究全体の研究代表者】

鹿児島大学病院 泌尿器科 鑪野秀一

【個人情報の取り扱いについて】

研究で使用する診療情報は、患者さんの氏名や生年月日など、患者さんを直接特定できる個人情報を匿名化します。また、研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがありますが、その際も患者さんを特定できる情報は使用しません。

【研究の資金源等、関係機関との関係について】

この研究は、鹿児島大学大学院医歯学総合研究科泌尿器科学分野の研究費（使途特定寄附金）で実施します。この研究は、研究者が独自に計画し、実施します。企業等の第三者機関からこの研究のための資金提供や労務提供は受けていませんので、利害の衝突は発生しません。

【参加を希望しない患者さんへ】

この研究に参加を希望されない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。あなたに関するデータを削除します。ただし、学術発表などすでに公開された後のデータなど、患者さんまたはご家族からの撤回の内容に従った措置を講じることが困難となる場合があります。

【問い合わせ先】

〒890-8520 鹿児島市桜ヶ丘 8-35-1

鹿児島大学病院 腎臓・泌尿器センター 泌尿器科

准教授 鑪野秀一

電話 099-275-5395 FAX 099-275-6637